

1. 基本的な考え方

- ①「総合戦略」は、まち・ひと・しごと創生法に定められた計画で、「人口ビジョン」に示す駒ヶ根市の人口の現状と将来の姿を踏まえ、人口減少を克服し将来にわたって活力ある駒ヶ根市を実現するために策定するものです。
- ②総合計画の取組をさらに進め、「人口減少の抑制」と「人口減少を踏まえた地域社会の維持・活性化」に向けた施策の具現化を進めるものとして策定します。
- ③第3期総合戦略の計画期間は、令和7年度から令和10年度までの4年間とします。

2. 人口ビジョン

- ①駒ヶ根市の人口は、2008（平成20）年をピークに減少に転じています。
- ②産業振興や雇用創出施策をすすめるとともに、恵まれた地域資源を活かした魅力ある地域づくりを進めることで駒ヶ根市に新しいひとの流れをつくり、人口減少に歯止めをかけていきます。
- ③少子化対策を進め、2060年に27,000人程度の人口を維持することを目指します。

3. 施策展開の基本方針

- ①**当市の強みを活かした施策展開**
ふたつのアルプスなど美しく豊かな自然、優れた観光資源、高速交通整備による将来性等、恵まれた資源や優れた特性を強みとして施策に活かしていきます。
- ②**地域間・地域内の連携推進**
上伊那地域や伊那谷などとの地域内連携、同じ特性や資源を活かした地域間連携（地域を越えた連携）を進めます。
- ③**デジタル化の推進**
デジタル技術を効果的に活用し、地域活性化を加速化・深化させる取組を推進します。
- ④**持続可能な開発目標（SDGs）の推進**
総合戦略の施策とSDGsを関連付けることにより、政策課題の明確化や政策推進の全体最適化を目指します。

4. 政策の体系（4つの基本目標と方向性）

基本目標 1

駒ヶ根市に
仕事を
つくる

(1) 地域を支える産業の振興と起業促進

- ①新たな高付加価値産業の振興と企業誘致の推進
- ②暮らしを豊かにする魅力ある地域農業の創出、スマート農林業の推進
- ③起業・事業承継の推進

(2) 地元就業を促進する良質な働く場の創出

- ①新たな雇用の創出と人材育成・人材確保の支援
- ②性別にかかわらず誰もが活躍できる社会づくりの推進
- ③起業・事業承継の推進

(3) 地域資源を活かした魅力ある観光施策の推進

- ①地域資源を活かした魅力ある観光地域づくり
- ②高速交通網を活かした広域観光連携

【数値目標】 ● 従業者数 18,047人(R3:経済センサス) ⇒ 18,500人(R8:経済センサス)

基本目標 2

駒ヶ根市へ
人の流れ
をつくる

(1) 移住・定住・Uターン施策の推進

- ①移住・定住の推進
- ②移住希望者に対する情報発信の強化

(2) 関係人口の創出・拡大

- ①二地域居住促進のための支援
- ②ふるさと納税・企業版ふるさと納税の推進による駒ヶ根のファンづくり

【数値目標】 ● 社会動態の増加数 4年間で+80人（年平均+20人） ※直近5年の年平均+10.6人

基本目標 3

結婚・出産・子育ての
希望を
かなえる

(1) 結婚・出産から子育てまで切れ目のない支援の充実

- ①出会い・結婚支援
- ②妊娠期から子育て期の切れ目ない支援

(2) 仕事と子育ての両立など子育てしやすい環境づくり

- ①子育ての負担軽減への取組
- ②性別にかかわらず誰もが活躍できる社会づくりの推進〔再掲〕
- ③安心して子どもを預けられる保育園・幼稚園の環境づくり

【数値目標】 ● 年間出生数 182人(R5) ⇒ 170人
● 子育てをしながらでも安心して働くことができる人の割合 3.00P(R5) ⇒ 3.10P ※市民満足度調査より

基本目標 4

魅力的な
駒ヶ根市を
つくる

(1) 地域資源やデジタル技術を活かした教育と人材育成

- ①JICA・JOCAと連携した世界とつながる教育機会の提供
- ②学校・家庭・地域社会との連携強化による教育力向上
- ③キャリア教育・ふるさと教育の推進
- ④デジタルを活用した学校教育環境の充実

(2) 誰もが安心していきいき暮らせる魅力ある地域づくりの推進

- ①「駒ヶ根版生涯活躍のまち構想」の実現
- ②国際交流と多文化共生の推進
- ③地域医療体制の充実、包括的支援体制の充実
- ④文化芸術活動、市民スポーツの推進 ⑤竜東振興プロジェクトの推進

(3) 脱炭素へに向けた取組の推進と持続可能でコンパクトなまちづくり

- ①人が集まる「まちなか」の魅力づくり ②コンパクトシティの実現に向けた取組
- ③カーボンニュートラルな社会の実現に向けた取組
- ④地域公共交通の確保 ⑤公共施設マネジメントの推進

【数値目標】 ● これからも駒ヶ根市に住み続けたい人の割合 84.4%(R5) ⇒ 88% ※市民満足度調査より

重要業績評価指標（KPI）

基本目標 1 駒ヶ根市に仕事をつくる

重要業績評価指標（KPI）	現状値	目標値
工場などの立地件数	2件	4件
事業者との商談成立・商談継続件数	110件	150件
新規就農者数	55人	70人
スマート農林業を導入した事業者数	9件	15件
スマート農林業導入に向けた研修会・検討会等の開催回数	22回	30回
空き店舗活用出店者数	38件	53件
こまがね創業サポート窓口相談者及び創業者数	相談28件 うち創業10件	相談30件 うち創業13件
18歳から25歳人口の社会動態	△13人	±0人
市内事業所への新卒就職者数	115人	120人
長野県子育て応援宣言登録企業数	39社	50社
観光地来訪者数	951,000人	1,030,000人
観光地域づくりに向けた取組が行われている（満）	2.85 p	3.00 p
一人当たり観光消費額	4,299円	4,500円
外国人観光客宿泊数	1,291人	2,500人

基本目標 2 駒ヶ根市への人の流れをつくる

重要業績評価指標（KPI）	現状値	目標値
移住者数	1,220人	1,700人
移住相談件数	409件	500件
移住イベント参加人数	364人	400人
市ホームページビュー数（移住サイト）	14,745pv	17,000pv
ワーケーションの参加人数（年間延べ人数）	126人	150人
インスタグラム公式アカウントフォロワー数	1,000件	2,500件
ふるさと納税寄附者数	21,694人	30,000人
企業版ふるさと納税活用事業件数	12件	27件

基本目標 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

重要業績評価指標（KPI）	現状値	目標値
結婚相談所への相談件数（窓口、メール等）	3,010件	3,600件
結婚相談所成婚数	15組	15組
子ども交流センター利用人数	42,326人	42,000人
安心して子育てできる支援が整っている（満）	3.22 p	3.40 p
ファミリーサポートセンター利用者数	723人	700人
長野県子育て応援宣言登録企業数	39社	50社
安心して子どもを預けられる環境がある（満）	3.24 p	3.40 p

基本目標 4 魅力的な駒ヶ根市をつくる

重要業績評価指標（KPI）	現状値	目標値(R10)
中学生海外派遣国際交流事業参加人数	8.4人	10人
JICA・JOCAと連携した取組を行う小中学校数	H30 4校 H31 2校	7校
家庭・学校・地域が協力して子育てをしている（満）	3.39 p	3.50 p
学校支援ボランティア活動者数	34人	50人
整った学習環境のもとで教育が行われている（満）	3.28P	3.40P
ワーケーションの参加人数（年間延べ人数）	126人	150人
整備した拠点 利用者数（ばとな、ゴッチャウエルネス等）	44,112人	50,000人
外国人にやさしいまちづくりが行われている（満）	3.02 p	3.30 p
要介護認定者出現率（認定者数÷65歳以上人口）	15.6%	16.0%
病院など地域医療体制が整っている（満）	3.17 p	3.40 p
文化財の指定件数（累計）	50件	51件
文化財の活用件数	3件	5件
文化芸術に親しみやすい（満）	3.00 p	3.30 p
週1回以上スポーツを実施する市民の割合	30.7%	65.0%
シルクミュージアム・体験工房等の入館者数	38,560人	50,000人
中心市街地の活性化に向けた取組が行われている（満）	2.72 p	2.92 p
中心市街地に行く人の割合（満）	32.5%	50%
人口集中地区（DID）内の人口密度	29.4人/ha	29.4人/ha
えがおポイント制度のエコ事業分ポイント交付数	959,500 P	1,600,000 P
デマンド型乗合タクシー等の総利用者数	4,777人	6,000人
公共施設（建物系）総延床面積の縮減率	△0.9%	△8.0%